

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市福田児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター福田会館管理運営委員会 会長 藤丸 武
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
福田	39	3,975	805	168	4,987	16	305

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎のつどい（生活あんしん課共催・誘拐防止教室・壁飾り作成）	4/8	47人
母の日のプレゼント作り（フェルトロールケーキ）	5/7～14	29人
父の日のプレゼント作り（紙コップ万華鏡）	6/1～25	20人
七夕の集い（こども部会・交通安全対策課主催・ヴァイオリン演奏・交通安全映画会・七夕短冊飾り作成）	7/8	88人
夏休みイベント（渋谷西地区社協共催・映画・大型絵本・アイス）	8/6	18人
敬老の日のプレゼント作り（お花）	9/1～17	18人
コミセン祭りの共同制作ポップアート	10/1～20	10人
防災訓練	12/7	5人
クリスマス会（パネルシアター・楽器演奏）	12/9	112人
伝承遊び（コマ・羽つき・福笑い他）	1/13	4人
節分・豆まき	2/3	4人
ひな祭り	3/3	7人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,404,432
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	115,080
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,519,512

収支決算	120,488
------	---------

※収支差額 120,488 円は平成 30 年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 30 年 3 月に利用者アンケートを実施し、平成 29 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 「スタッフの対応」について、利用者アンケートの回答者の 98.0% (前年度：97.7%) が「よい」～「ふつう」と回答しており、前年度からの改善の努力の結果が見られ、更に高い水準を維持している点を高く評価します。 三役会を実施し、事業の振り返りを行うほか、事業ごとに反省会を行い、改善点を整理している点を評価します。 児童の生活指導に力を入れる等、指導員全員が指導内容の統一を意識し、継続的に利用者に向き合うことで、利用者が平等に施設利用できるように努力している点を高く評価します。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 本や遊具を定期的に更新するなど、利用者が継続的に児童館に足を運ぶ機会となる取り組みを行なっている点を評価します。 新入生歓迎会やコミセンまつりでは、児童に準備のお手伝いを集う等、利用者自身が主体的に行事に参加できる環境づくりを行っている点を評価します。 他館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により様々な体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。 遊具の片付けや物を大切に扱うなど、生活指導として働きかけ、児童が自発的にこれらを行なえるように、継続的に利用者に向き合い環境の向上を図ってください。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。